

くまの 議会だよ

輝け！
熊野町
スポーツ少年団

熊野剣道教室
スポーツ少年団
(関連記事 P15)

令和元年

7月臨時会
9月定例会

筆の都くまの

熊野町観光大使
ふでりん



主な内容

- 平成30年度決算
- かけがえのない町の将来を
- ズバリ町政を問う！

第112号
2019.11.1

熊野町議会のホームページから、本会議の会議録や議会中継をご覧ください

発行 ● 熊野町議会 〒731-4292 広島県安芸郡熊野町中溝一丁目1番1号 TEL(082)820-5630 FAX(082)855-4520
議会の情報は、熊野町ホームページから。 <http://www.town.kumano.hiroshima.jp> E-mail:gikai@town.kumano.hiroshima.jp

編集 ● 議会広報特別委員会

平成30年度決算 まちのお金の使い方をチェック

平成30年度の主要事業（掲載事業のうち災害対策関連事業分9億4,293万円）
（表記単位未満は四捨五入）

部	課	事業名	事業概要	事業費
総務部	総務課	町制施行100周年記念事業	町のPR及び活性化を目的とし、記念式典の実施、記念誌や絵本等の制作など	1,318
	地域振興課	筆の里工房事業	運営費及び空調設備、展示室改修	30,706
民生部	民生課	被災者支援事業	災害弔慰金、災害見舞金等	4,553
		災害救助事業	避難所設置、捜索業務、住宅応急修理等	6,464
	生活環境課	災害廃棄物処理事業	災害廃棄物の処理	8,519
建設部	建設課	大原ハイツ緊急道路新設事業	仮設道路の整備及び本設道路の測量設計業務	6,024
		農地及び農業用施設災害復旧事業	69箇所の設計書作成、復旧工事	8,303
		林道災害復旧事業	5箇所の設計書作成、復旧工事	3,914
		宅地内堆積土砂排除事業	24件の土砂撤去、町民グランド等の土砂一部搬出	8,818
	都市整備課	公共土木施設災害復旧事業	10箇所の河川、16箇所の道路の復旧工事（国費分）、ほか98件の工事（単費分）	47,698
	開発指導課			
教育部	学校教育課	小学校大規模改造事業	小学校空調設備設置事業 第一小学校東校舎大規模改造事業	15,062
		中学校大規模改造事業	中学校空調設備設置事業 熊野東中学校普通教室棟大規模改造事業	25,214

決算特別委員会 質疑の一部を紹介

委員会では四つの部門を中心に協議しました。質疑の主な内容を紹介します。

総務部

Q.「おでかけ号」は、地域福祉基金を平成23年度から1千万円ずつ取り崩して事業を実施している。平成30年度決算での残額は1億7千万円だ。17年後にはなくなってしまう。住民のニーズは高い。何かの対策が必要ではないか。

A. 必要な交通対策だと考えている。財政的な面を含め、今後研究する。

民生部

Q. こども夢プラザの2階の利用状況について伺いたい。また、本来の目的である定住促進のための活用はどうか。

A. 民生委員、地域の方などにより、坊主山キッズスペースとして子どもたちの居場所づくりに利用している。定住交流を促進する事業を展開しているが、遠方からの利用に至っていない。今後、利用促進の具体策を検討したい。

建設部

Q. 昨年の豪雨災害による町民グランドの土砂の撤去は、予定どおり行われるのか。

A. 10月末までに土砂を撤去し、来年4月からは使用できる予定である。

教育部

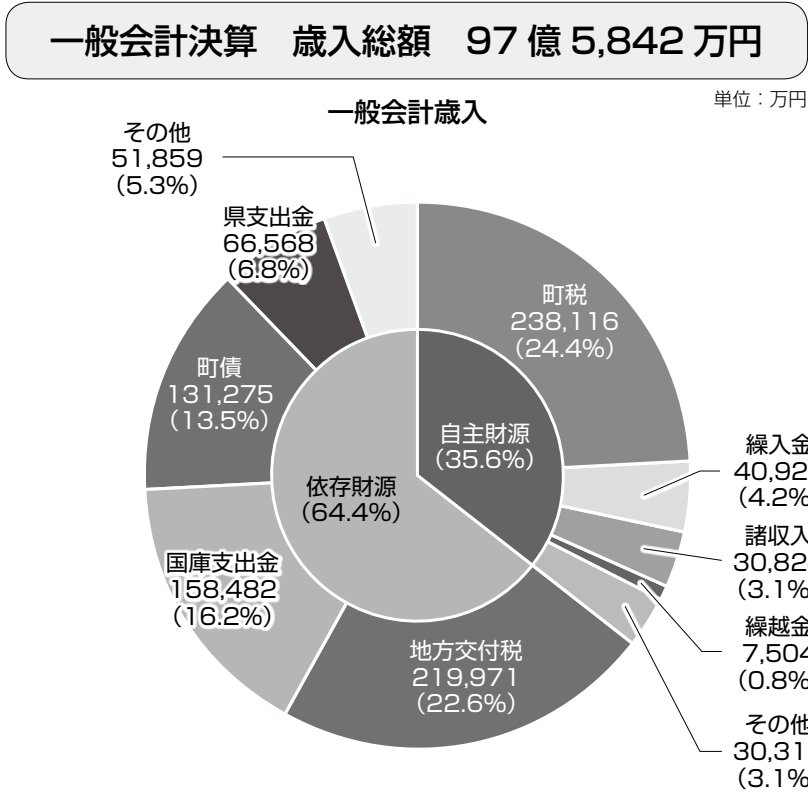
Q. 学校へタブレット等が配置されているが、インターネット環境の整備が必要だ。LAN配線はどこまで進んでいるか。

A. LAN配線については、これまで職員室などに限定されていたが、普通教室でも使用可能となった。

◎歳入（町に入ったお金）

平成30年度の一般会計の歳入決算額は、97億5842万円
で、前年度に比べ、14億5171万円（17.5%）の増となっている。

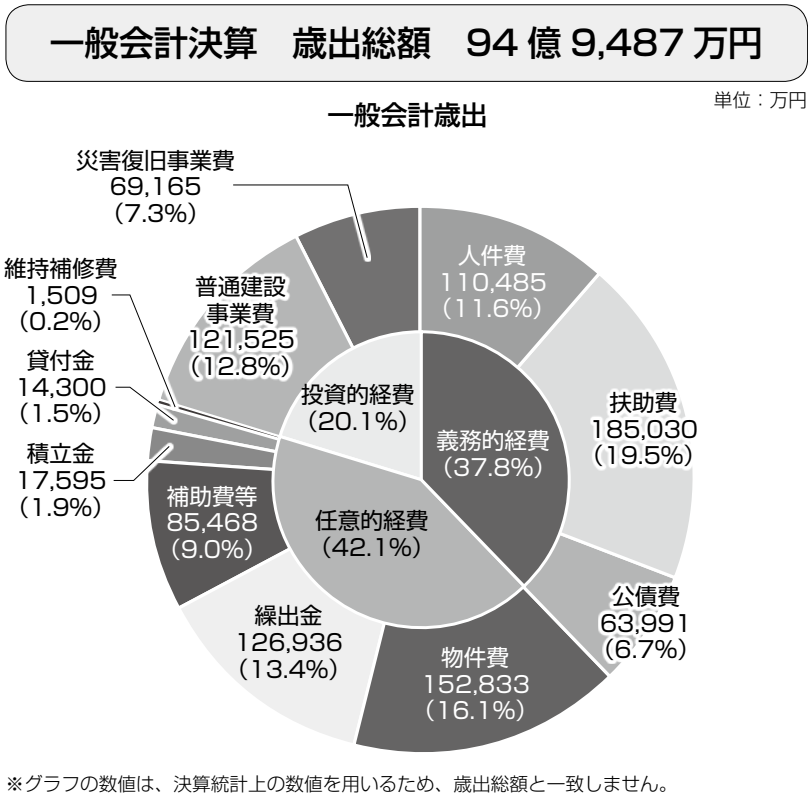
歳入決算額を自主財源（町が自主的に収入できたお金）と
依存財源（国や県から交付されたお金等）に分類すると、自
主財源の構成比が35.6%、依存財源が64.4%となっており、
依存財源の占める割合が高くなっています。



◎歳出（町が使ったお金）

平成30年度の一般会計の歳出決算額は、94億9487万円
で、前年度に比べ、12億6320万円（15.3%）の増となっ
ています。

歳出決算額を性質別に分類すると、人件費や扶助費、公債
費を合わせた義務的経費は、全体の37.8%を、支出が社会
資本形成（道路等の公共施設）や災害復旧に向けられる投資
的経費の割合は20.1%を占めています。
また、それ以外の任意的経費は42.1%を占めています。



※グラフの数値は、決算統計上の数値を用いるため、歳出総額と一致しません。

将来を厳ぐチェック!

9月定例会(9月10日開会)

町から報告3件・議案17件・認定2件

(数値については表記単位未満を四捨五入しています)

ピックアップ①

「パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例案」を可決

各自治体によりそれぞれ任用されていた非常勤職員等を全国統一基準による「会計年度任用職員」として任用する。任用条件が厳格化され、一定の勤務要件を充たせば新たに期末手当が支給される。

ピックアップ②

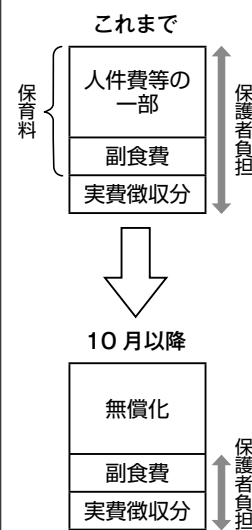
「災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案」を可決

災害弔慰金及び災害障害見舞金の支給に関し、調査審議する支給審査委員会の設置を明文化した。

ピックアップ③

「熊野町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案」を可決

① 家庭的保育事業等の連携施設(保育所、幼稚園、認定こども園)の確保義務の緩和措置。連携施設の確保が著しく困難な場合で、必要かつ適切な支援を行うことができる場合、連携施設の確保猶予期間5年間に延長するもの。
② 本年10月から始まる幼児教育・保育無償化に伴う児童の給食費の取扱いの変更。



ピックアップ④

「財産の取得」を可決

筆の里工房周辺整備事業の実施に伴う土地の取得について可決した。
○熊野町字堂畝3105番地1ほか62筆 3万1349・60㎡
○土地所有者48名 ○取得費 1億9249万円

ピックアップ⑤

熊野町教育委員会委員に

久保田章央さんが選ばれました

高山委員の任期が本年9月末日をもって満了することに伴い、幼稚園保護者会長、小学校PTA会長を歴任され、教育に広い識見を持つておられる久保田章央さんを教育委員に任命することに同意した。

ピックアップ⑥

令和元年度一般会計補正予算(第3号)

歳入・歳出とも3億7786万8千円の増額

総額10億6489万4千円に

【主な内容】

(歳入) 地方交付税、国の負担金・補助金、前年度繰越金、町債の増額

(歳出) 総務部門(1億664万8千円増)：コーポラス熊野空き地部分の測量費、避難所開設等に伴う職員手当など

民生部門(3709万7千円増)：幼児教育無償化に伴う施設等利用給付費、浄化槽汚泥処理業者廃業に伴う交付金など
建設部門(2億3177万8千円増)：農地及び農業用施設災害復旧事業

主な質疑

ピックアップ①

Q. 会計年度任用職員が公務で出張したときは、費用弁償するところがあるが、どういう臨時職員を想定しているのか。

A. 事務職員は想定していない。各種委員(非常勤特別職)を想定している。

Q. 一般業務従事者の報酬上限額が時給1400円とあるが最低賃金と比較し高過ぎないか。

A. 専門資格等を持つている現在の賃金の最高額を上限としている。

ピックアップ②

Q. 支給審査委員会の構成員は。

A. 学識経験者、法曹関係者、その他町長が選任する者を考えている。

ピックアップ③

Q. 幼児教育・保育の無償化に向けた制度改正であるが、保護者への周知はどのように行うのか。

A. 各保育所、幼稚園を通して保護者に通知するとともに、町広報、ホームページに掲載し周知する。

Q. 食事の提供に要する費用の取り扱いについて、副食費が免除となる低所得者等の定義は。

A. 給与収入に換算すれば年収360万円未満の世帯が対象となる。

ピックアップ④

Q. 15〜20万人の観光客を誘致する事業であると聞いているが、事業の中身が見えない。

A. 現在、基本計画を策定している。内容が固まり次第、議会で説明させていただきたい。

ピックアップ⑤

Q. 浄化槽汚泥処理業者の廃業に伴う交付金が計上されているが、業者は現在何社あるか。また、汚泥処理世帯数は。

A. 今回廃業する業者を含め9社ある。汚泥処理業者利用世帯数については把握していない。

Q. コーポラス熊野敷地内の調査測量設計業務委託料の内訳は。

A. 空き地部分を売却するための測量費、分筆設計費。

Q. 昨年の7月豪雨災害に係る農林水産施設災害復旧費に係る工事箇所数(内訳)を伺う。

A. 農業施設16カ所、林道災害5カ所、農地災害28カ所。

Q. 災害復旧工事に関し、農地内に入った土砂を撤去する際の基準等を業者に指導しているのか。

A. 工事業者には、被災状況や復旧方法等に合わせ、農家との十分な打ち合わせのもとに工事を進めるよう指導している。

かけがえのない我が熊野町の

気になる6件をピックアップ

あなたが、気になる「質問」はありますか？

質問議員7名 質問10項目

熊野町政を問う

農業	安心・安全	健康・福祉	子育て支援・教育
P12 猪の被害対策を問う 中島議員	P11 高齢ドライバーへの安全対策は 福田内議員 P10 豪雨災害検証委員会の提言に対する取り組みは 光本議員 P9 更新する防災行政無線の概要は 時光議員 P8 未就学児の命を守る対策は 時光議員	P9 民生委員改選状況と、次期改選までの対策は 中島議員 P8 不登校の現状と対応は 竹爪議員	P8 学校給食の充実と災害時の取り組みは 水原議員 P9 児童虐待防止の体制強化を 沖田議員

皆さんの「へんじ」にかかわることを、議員が質問をしました。

※ 紙面の関係により、質疑の一部のみを掲載させていただいています。
また、分かりやすい紙面にするために、趣旨が変わらない程度の編集を行っています。
なお、熊野町議会のホームページ (<http://www.town.kumano.hiroshima.jp>) から、一般質問の全ての内容を視聴することができます。

～令和元年第5回熊野町臨時会（7月）～

議会審議をピックアップ！

ピックアップ①

呉地大池災害復旧工事請負契約を可決

平成30年7月豪雨災害により農業用施設の呉地大池に流れ込んだ大量の土砂・流木を撤去する災害復旧工事の契約締結。

○請負金額 1億1154万円

ピックアップ②

令和元年度一般会計補正予算（第2号）

歳入・歳出とも1980万円の増額

総額97億8702万6千円に

【主な内容】

（歳入） 基金繰入金の増額

（歳出） 教育部門（1980万円増）
・小学校トイレ改修工事実施設計業務 1320万円
・中学校トイレ改修工事実施設計業務 660万円

ピックアップ③

天皇陛下御即位を祝す賀詞を決議

5月1日の天皇陛下御即位にあたり、町民とともに心から祝意を表す賀詞を決議した。

主な質疑

ピックアップ②

Q. 町内の学校トイレの洋式化率は。
A. 本年4月1日現在、33・6％。

Q. 今回改修するトイレに学校の体育館は含まれているか。
A. 校舎を含め体育館も改修予定である。

Q. 設計単価の算出方法は。
A. 国土交通省の基準で算出している。

Q. なぜこの時期に補正予算を計上するのか。
A. 国の手厚い財源が確保できる国土強靱化関連事業に採択される見込みとなったため。

Q. 学校トイレ改修事業に係る国庫補助金の補助率は。
A. 国の交付金と起債で財源を賄う。交付金の補助率が3分の1。起債の充当率が100％で、起債に対し50％の交付税措置がある。

Q. 今回設計する学校トイレにウォッシュレットの設置をお願いしたい。また、体育館は災害時の避難所になることもあるため、多目的トイレの設置も必要と考えるが。
A. ウォッシュレットの設置は実施設計の中で検討したい。車いす利用者が使用する多目的トイレの設置についても実施設計の中で検討する。

子育て支援
教育



水原 耕一 議員

Q 学校給食の充実と災害時の取り組みは

A 〈町長〉

給食は利用率の変動により検討する。災害時は給食委託業者への発注を検討する。

〔Q1〕 子ども達に「温かい給食」を食べてもらうため、今の弁当箱方式から、保温性の高い食缶での提供に変えてはどうか。

〔Q3〕 大雨警報などで突然休校になった場合、給食を廃棄すると聞いたが、避難所に避難されている方への提供は出来ないか。

〔A1〕 給食利用率が高水準にあるため、現段階においては、現行のランチボックスでのデリバリー給食を継続しながら、充実を図る。利用率が、下がるようであれば、アンケート等を行い検討する。

〔A3〕 給食の調理開始後に急遽臨時休校となった場合には廃棄することになるが、調整がつけば提供は可能だと思われる。

〔Q2〕 学校給食の地産地消に向け、町として何か取り組んでいるのか。

〔Q4〕 災害時、避難者の方への食事の提供を、給食の委託業者で対応する事は出来ないか。

〔A2〕 女性農業委員を中心としたボランティアの皆さんが、休耕地を利用して熊野産の黒大豆を生産している。それを学校給食に提供する予定である。

〔A4〕 昨年の災害時には給食委託業者や、町内の弁当業者で対応した。今後も大量の食事が必要な時には、発注も検討する。



沖田 ゆかり 議員

Q 児童虐待防止の体制強化を

A 〈教育部長〉

関係機関との情報共有を図り、早期発見・早期対応に取り組む。

〔Q1〕 昨年度の町内児童虐待相談対応件数は22件と伺っているが具体的なことは。

〔Q3〕 子どもから直接SOSを出せる方法を確認し、関係機関の連絡先を伝えているのか。

〔A1〕 22件の内、身体的虐待が17件、心理的虐待が4件、ネグレクト（育児放棄）1件で対象年齢は未就学児が7人、小学生が11人、中学生が2人、高校生が2人となっている。

〔A3〕 児童相談所全国共通ダイヤル189のリーフレットなどを教室に掲示している。

〔Q2〕 不登校の児童・生徒の情報の子育て・健康推進課や西部こども家庭センター（児童相談所）と共有されているのか。

〔Q4〕 リスクの高い事案については、最悪の事態に発展するかもしれないとの強い危機意識を関係者全員が持ち、子どもの命を守ることを最優先すべきではないか。

〔A2〕 児童虐待防止ネットワークとして情報共有している。

〔A4〕 早期発見・早期対応を第一に優先していく。



竹爪 憲吾 議員

Q 不登校の現状と対応は

A 〈町長〉

不登校は上昇傾向にある。学校・保護者・関係機関と連携し、適切な対応に努めている。

〔Q1〕 熊野町の児童・生徒の不登校の現状と、これまでの推移は。

〔A1〕 今年度の1学期末現在、小学校4名、中学校24名が不登校となっている。過去3年間の推移は小3、0、5名、中18、22、37名という状況である。

〔Q2〕 不登校の子ども達の話聞き、原因を把握し対応ができていくのか。

〔A2〕 担任教員等が家庭訪問し、本人と面会、保護者とも連携し、原因を探り、その解消に努めている。その上で将来、社会的な自立を目的に個別の指導計画を策定し、支援に努めている。

〔Q3〕 それらの対応で子ども達に

達に変化はあるか。

〔A3〕 少しずつ効果が見られるが、すぐに改善につながらない。

〔Q4〕 不登校の子どもの中にはフリースクールへ通う子どもいると聞くが、熊野町ではどうか。

〔A4〕 現在、2名の生徒が通っている。

〔Q5〕 教育機会確保法により不登校の子どもへの支援が広がり、広島県でも調査検討中である。町としても不登校の子ども達の将来を支える仕組みを考えていた方がいいか。

〔A5〕 今後の国、県の動向を注視し考えたい。

健康
福祉

Q 民生委員改選状況と、次期改選までの対策は

A 〈町長〉

「なり手不足」は顕著となっている。民生委員確保に向け、諸施策を推進する。

〔Q1〕 8月末の改選状況は。

〔A1〕 定数48人に対し、今期の一斉改選では、欠員3人と、辞任される方を含め、19人の改選が必要だが、8人確保ができていない状況である。

〔Q2〕 改選にあたっての課題は何か。

〔A2〕 生活困窮者などの支援対象者や業務量の増加、地域福祉ニーズの多様化・複雑化による負担増が主な課題である。

〔Q3〕 次期改選時までの具体的対策は。

〔A3〕 地区社協等、地域活

動の中で、民生委員への協力体制の強化や、人材の確保に努める。

〔Q4〕 活動内容を考慮し、活動費を増額し、民生委員の労に配慮するべきではないか。

〔A4〕 国から5万9千円（年）、町から10万8千円（年）となっているが、近隣市町の状況を注視し、適正化に努める。

〔Q5〕 民生委員の推薦は自治会長のみならず、町全体で選出する仕組みを考えるべきではないか。

〔A5〕 「民生委員選出委員会」の設立を含め、他市町の取り組みを聴取し、実効性のある施策を講じていく。



中島 数宜 議員

安心安全



時光 良造 議員

Q 更新する防災行政無線の概要は

A 〈町長〉

デジタル電波化に伴い、住民への発信情報を拡充するシステムを導入する。

〔Q1〕 防災行政無線デジタル化工事の完了時期と予算及びその財源は。

〔A1〕 令和3年2月完成予定。事業費の上限額は4億4731万円で、「緊急防災・減災事業債」という起債の活用を予定し、許可額に対して70%が地方交付税で措置される。

〔Q2〕 新システム更新後の住民への情報提供は。

〔A2〕 避難勧告等の発令伝達時に、1つの操作で複数の媒体に情報発信が可能となる。登録制メールやスマートフォンでの防災アプリ、電話での音声案内利用で個別の伝達を強化する。

〔Q3〕 スマートフォン等を保持していない高齢者等への対応は。

〔A3〕 希望者に対しては固定電話への一斉音声発信や、戸別受信機が購入しやすいように負担軽減を検討している。

〔Q4〕 令和3年の完成までの対応として、現在残っている戸別受信機を希望者に配布しては。

〔A4〕 在庫数に限りがあるため、希望する自治会や自主防災組織のみに配布している。

〔Q5〕 現在の防災行政無線再生ダイヤルの周知のため、電話番号を記載したマグネットシールを全戸配布できないか。

〔A5〕 費用対効果や配布対象など、今後検討する。



光本 一也 議員

Q 豪雨災害検証委員会の提言に対する取り組みは

A 〈町長〉

避難情報の発令基準の見直し、自主防災組織の育成、防災教育等に取り組む。

〔Q1〕 迅速な避難情報の発令に向け、国、県のガイドラインに準じた避難勧告等発令基準の単純化を図ったか。

〔A1〕 気象台発表の予警報と土砂災害危険度情報を組み合わせる条件のうち、一つでも該当すれば発令するよう変更し、基準到達で直ちに発令するよう見直した。

〔Q2〕 自主避難や避難準備の段階で自治会館等の避難所開設を自治会に依頼したか。また、大型店舗駐車場を帰宅困難者の一時避難場所として確保できたか。

〔A2〕 一時避難場所として開設いただくよう、各自治会に依頼した。大型店舗駐車場の確保については、ジュンテンドーと協定を締結した。

〔Q3〕 自主防災組織の育成支

援の取り組みは。

〔A3〕 設立を呼びかけ、現在14団体に増えた。防災マップ作りや防災アドバイザー派遣に対する補助制度を新設した。

〔Q4〕 避難行動要支援者名簿の提供は進んだか。

〔A4〕 民生委員19名と自主防災組織等2団体に提供した。

〔Q5〕 小中学校における防災教育の取り組みは。

〔A5〕 小学校では、ハザードマップ、防災ハンドブック等の作成や保護者との避難訓練を実施。中学校では、災害発生の仕組みや警報レベルに応じた避難方法、災害時の安全確保等の防災教育を行っている。

Q 〈時光 良造 議員〉
未就学児の命を守る対策は

A 〈建設部長〉

関係機関との合同緊急点検の結果を踏まえ対策案を立て今年度中に実施する。

〔Q1〕 滋賀県大津市の交差点における保育園児の死傷事故を受けて、町の安全対策は。

〔A1〕 幼稚園、保育園、認定こども園等の施設ごとに点検を行い、危険箇所を抽出している。今後、道路管理者、警察署と合同で緊急合同点検を実施する予定。

〔Q2〕 抽出された交差点では、石神交差点、東公民館前の2カ所が危険とされ早急な対応が必要と思うが。

〔A2〕 防護策等の設置や、横断歩道の設置等の対応を、合同点検の結果を踏まえて関係機関と調整をしながら、順次講じる予定である。



▲ 緊急合同点検の対象に抽出された石神交差点

〔Q3〕 くまの・みらい保育園から抽出された川角大橋から二河川沿いの大川線に国が6月に新設する方針を示したキッズゾーンを、また熊野団地内の各幼稚園、保育園の周辺にゾーン30の設置はできないか。

〔A3〕 キッズゾーンの導入とゾーン30の整備について、いずれのゾーンについても、今回の緊急点検を踏まえ関係機関と協議していく。

Q 高齢ドライバーへの安全対策は

A 〈町長〉

高い関心を持って、その対策を注視している。

〔Q1〕 自動車への後付け安全装置などの購入補助を検討されているか。

〔A1〕 現在のところ、優遇措置や補助は考えていない。

〔Q2〕 高齢者の早期免許証返納への町の考えは。

〔A2〕 高齢者等、交通弱者を主な対象とした、お出かけ号を運行している。

早期免許返納に関する啓発等を行っている。



〔Q3〕 町役場において相談を受ける窓口は。

〔A3〕 高齢者支援課内におとしよりの総合相談窓口を設置している。適切な支援へつなげていきたい。

〔Q4〕 民間による免許返納に対する優遇措置等は。

〔A4〕 町内ではタクシー業者2社、食品店の宅配サービスなどがあるようだ。新たな有益優遇措置はホームページだけでなく、広報等で周知していきたい。

住民と対話し意見を重視する議会に

広島県町議会議員研修会

8月29日、「広島県町議会議員研修会」が開催されました。これからの議会は住民との対話をより大切にし、住民の意見を重視しなければならないことを再確認し、今後の議会運営に反映してまいります。

○「地方議会が元気になるために」

地方自治、地方政治を取材する中で、地方の取り組みが日本を変える原動力になると感じる。地方議会活性化のための「議員の役割」として、

- 1 議員が議場の外で住民の声を聴き、議事に反映させる。
- 2 自助、公助、共助の精神の元、地域住民の力も借り、政策に取り入れる。



講師：ジャーナリスト
梅本 清一 氏

○「人口減社会に期待される議会の役割」

人口減少により、生活利便性が低下し地域の魅力も低下していく中で、持続可能なまちづくりの推進のための「議会の役割」として、

- 1 人口減少社会の厳しい現実を直視し課題を探る。
- 2 様々な施設、サービス等のコンパクト化、リニューアル等に対し、住民と徹底した議論を行い、コミュニケーションを図り推進する。



講師：弁護士・早稲田大学
大学院元教授 片木 淳 氏

手に取られ読まれる議会だよりを

議会広報特別委員会

今年度の議員改選にともない、広報特別委員の半数が刷新されたことなどから、9月25日、4年ぶりに全国町村議会議長会の広報研修会（東京 砂防会館）へ参加しました。

北信越、東海地域以西の広報担当者約600人が、標記のような「議会だよりの作成」をねらいとした研修を受けました。

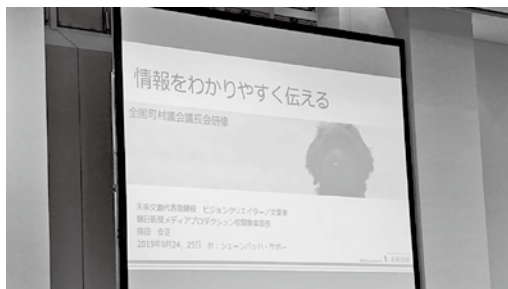
内容は、すぐに対応できそうなことから、検討を要することなどまで、多様でした。

現在の本町の議会だよりも、4年前のこの全国研修会や毎年の近隣市町への研修、そして情報交換の賜物と考えています。

今後も、町民の皆様に読んでいただける議会だよりの作成を目指します。ご期待ください。

【研修内容】

- 読者目線で親切的な広報紙を作るには
講師：「月刊総務」編集長 豊田健一 氏
- 情報をわかりやすく伝える
講師：朝日新聞メディアプロダクション
校閲事業部長 前田安正 氏
- 町村議会広報コンクール
上位入賞団体の評価ポイント
講師：エディター 吉村 潔 氏



▲前田氏から、読む人が理解できる情報の伝え方について講義を受けました。

Q

〈福垣内 邦治 議員〉

情報化・IT化への対策は

A

〈民生部長〉

推進に向けた対応については、慎重に検討する。



〔Q1〕 10月増税時のキャッシュレス推進に対しては。

〔A1〕 公民館の事業として、海田警察と、詐欺被害防止の呼びかけと初歩的な講習会を行っている。

〔Q2〕 若手職員の「ITアドバイザー」育成を進めてはどうか。

〔A2〕 引き続き外部講師での対応を考えている。

〔Q3〕 業務の効率化のためにITをどの程度利用されているか。

〔A3〕 現在、業務の効率化を目的とした利用はしていない。職員間の連絡に一部LINEを利用している。

〔Q4〕 警報発令時にも、町民へのLINE等の一斉送信の方がはるかに効率よく、大勢の方に確実に周知出来ると思うのだが。

〔A4〕 多くの方々に登録してもらう必要がある。防災行政無線の更新において、新たな情報発信の方法を検討している。一つの課題として検討を進めている。



Q

〈中島 数宜 議員〉

猪の被害対策を問う

A

〈町長〉

当初予算の増額や、有害鳥獣駆除班員を増員する等、更に被害軽減策を推進する。



〔Q1〕 平成30年度の猪捕獲数と被害状況は。

〔A1〕 237頭を捕獲し、33万円の被害金額となっており、平成29年度よりいずれも増加傾向となっている。

〔Q2〕 「有害鳥獣防除施設設置事業補助金交付要綱」の見直しはできないか。

〔A2〕 電気柵等の補助金は安芸郡4町同等となっており、現在のところ補助金の増額は考えていないが、現在の電気柵補助要件である延長200mの基準を見直し、10月から100mに緩和する。

〔Q3〕 捕獲後の殺処分依頼方法と、処分までの保管用大型冷凍庫の導入は。

〔A3〕 処分可能班員に応援してもらい体制をとっている。また、処分までの腐敗防止として、大型冷凍庫の導入について、駆除班役員と協議していく。

〔Q4〕 山林内にワイヤーメッシュ柵を設置し、田畑に侵入させない「モデル圃場事業」を実施できないか。

〔A4〕 地域ぐるみで土地所有者等がまとまって実際に直線的な柵を設置し、効果を発揮している他市町の状況を調査・研究し、検討したいと考えている。

「防災教育」の取り組みを視察

～児童・生徒の防災意識と防災力を高めるために～

文教委員会

7月24日、25日の2日間、「防災教育」で先進的な取り組みを行っている徳島県阿南市津乃峰町と高知県高知市を訪問し、視察研修を行いました。

阿南市立津乃峰小学校 地域とともに歩む防災教育

防災教育・活動に取り組む学校や団体を表彰する「ぼうさい甲子園」グランプリに選ばれるなど、防災教育を推進されている。

令和元年度の重点事項

- 児童が主体的に行動する防災教育の推進
- 家庭や地域と連携した防災教育の推進
- 地域を誇れる心を育てる

令和元年度～令和5年度は「地域と共に歩む段階」と位置づけ、次の3点を目指した防災教育を展開している。

- ①地域の力を生かし、まちづくりの視点からの防災教育
- ②持続可能な、安定した、日常としての防災教育
- ③阿南市内全域の小中学校との連携、啓発・広報を意識した防災教育



▲自主防災会や地域ボランティアから助言をもらい完成した防災マップ

高知県実践的防災教育推進事業 モデル地域・拠点校の取り組み



高知県では南海トラフ地震に備えるため、児童生徒の防災対応力の向上や学校や教職員の危機管理能力・防災力の向上など、先進的・実践的な防災教育を行う市町村及び学校を支援している。この事業のモデル校の実践発表を傍聴した。四万十市の竹島小学校や黒潮町の大方中学校では、子どもが自分の命を守るための防災教育が行われている。

委員会としては、子どもたちが日常生活における様々な場面で発生する災害の危険性を理解し、安全な行動をすることで命を守ることができるよう、また、他の人々の安全にも気配りができるよう、適切な防災教育の実施を要望していきます。

今月の表紙

「熊野剣道教室スポーツ少年団」練習の様子（熊野第四小学校5年 高木晃一くん）

熊野第四小学校で月・木曜日は午後7時～9時、土曜日は午後5時～7時の週3回、小・中学生（男女）を中心に活動しています。

剣道は、礼に始まり、礼に終わる、日本が誇る武道です。熊野剣道教室では、「克己」（自分に打ち勝つ）を目標に、日々、稽古に励んでいます。竹刀で頭や手を打たれるので、痛そうなイメージもあるかもしれませんが、面・甲手・胴が守ってくれます。女の子も活躍しています。出稽古や、試合の中で、他の学校の子とも達とも、仲良くなれます。一度、見学に来てください。一緒にやりましょう。

代表指導者 上原 範久
電話 090・2805・3353

多世代交流・介護支援の先進地へ

総務厚生委員会

8月8日に総務厚生委員会を開催し、7月に決定した「重点調査項目」に沿った行政視察先について協議を行いました。先進的な取り組みを行っている次の2町を訪問することとし、事前に本町の課題や質問事項を洗い出した上で、視察に臨むことに決定しました。

○「熊野町観光交流拠点整備構想計画について」（筆の里工房周辺の開発）

愛知県阿久比町を訪問し、世代を超えたふれあい活動、青少年育成の拠点として町民の多様なニーズに対応しうる多機能な施設として整備され、かつ周辺（町外から）の住民を呼び込む工夫が多数なされている「ふれあいの森」を視察する。



▲阿久比町の「ふれあいの森」案内図。多様なニーズに対応できる施設が整備されている。

○「健康づくり・介護予防事業について」

「介護支援ボランティア制度」が円滑に実施されている先進地である、愛知県豊山町を訪問視察する。

被災箇所の復旧状況を確認

産業建設委員会

9月17日に産業建設委員会を開催し、昨年の7月豪雨に伴う町内の被災箇所の現地視察を行いました。また、11月に予定している行政視察先への事前質問事項について協議しました。

（1）現地視察（町内被災箇所の復旧状況確認）

「平成30年7月豪雨災害」で被害の大きかった串掛林道の復旧状況について、昨年度に引き続き視察を行いました。少しずつではありますが、着実に復旧が進んでいることを確認しました。

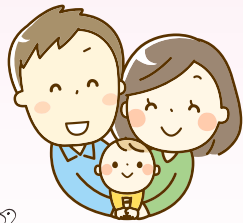
今後も災害復旧事業等の迅速な実施のため調査・研究を行っていきます。

（2）視察先への事前質問事項について

- ①筆の里工房周辺の開発（公園等）が計画されているに伴い、本町と人口や世帯数の規模が類似し、かつ先進的な公園事業を行っている愛知県阿久比町の取り組みについて、整備等のハード面に関する質問事項を決定しました。
- ②空き家対策、移住・定住対策、災害での一時避難住宅等として期待できる、「空き家バンク」制度を実施している愛知県南知多町の取り組みについて、制度の概要及び実績等に関する質問事項を決定しました。



▲土砂災害により被害を受けた串掛林道の道路、ガードレール、水路の復旧状況を確認



令和を生きる君たちへ



今回は、令和元年5月生まれの赤ちゃんが掲載されています。安心して子育てができるよう、まちづくりに取り組み、皆様のお声を届けてまいります。

取材／沖田・中島・水原



Q

熊野町に

あったらいいな…



Q

どんな子どもに
育ってほしい？



A

- ・室内遊園地。
- ・親子で遊べる施設。
- ・下の子の育休中でも、上の子が通っている保育園に続けて通えるような制度。
- ・子どもを遊ばせながら食事のできる施設。
- ・大きな室内遊具。

A

- ・思いやりのある子
- ・優しい子
- ・元気な子
- ・運動のできる子
- ・人の気持ちを考えられる子
- ・活発でいろんなことに積極的に取り組んで！

取材に協力していただいた赤ちゃんのお名前：聡仁くん、杏ちゃん、こうへいくん、ななみちゃん、はるとくん、真紘くん、ゆうとくん
くまの・こども夢プラザ（生後5カ月児対象のブックスタート事業）にて>

次の定例会は

12月10日(火曜日)
開会を予定しています。

議会だより題字

小田原正龍さん

表紙写真

輝け！熊野町スポーツ少年団
(熊野剣道教室スポーツ少年団)



竹爪 憲吾

秋も深まり、もみじの赤も映える季節となりました。赤といえは今年のカープは広島の秋を彩ることができず残念でした。来年を期待したいですね。私は議会広報特別委員会の一員として、広報誌に携わり、四年余りになります。

今後も、町民の皆様によりわかり易く、読み易い誌面になる様、委員一同議論を重ね、改善、充実を図ってまいります。

あ
と
が
き



「くまの議会だより」は再生紙と、認定を受けた環境にやさしい環境対応型インキを使用して印刷されています。